2026 年 4 月（初版）　　認証番号：308ALBZX00009000

機械器具 32 医療用吸引器
管理医療機器　吸引用子宮カテーテル（32655000）

再使用禁止

子宮MVAキット

【禁忌・禁止】
＜使用方法＞
再使用禁止

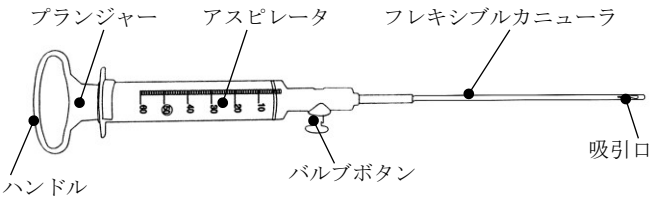
＜適用対象（患者）＞
妊娠 10 週を越えた妊婦に使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1.概要

本品は、子宮頸管経由で子宮内に挿入する半剛性プラスチック製の管状外科器具である。フレキシブルカニューラに接続したアスピレータのプランジャーを引くことにより、アスピレータ内部にあらかじめ陰圧を発生させ、その陰圧を用いて吸引器として機能させる。本品は単回使用であり、再使用はできない。

2.形状、構造



3.フレキシブルカニューラのサイズ（先端部直径）
直径 3.9mm　直径 4.8mm　直径 6.0mm
直径 7.0mm

4.原材料
・フレキシブルカニューラ：高密度ポリエチレン
・アスピレータ：ポリプロピレン／天然ゴム

5.作動原理
アスピレータのバルブボタンを押した状態でプランジャーを引くと、外筒内が陰圧状態になる。ボタンを離すことで、アスピレータに接続されたフレキシブルカニューラの吸引口から陰圧が解放され、吸引力が発生する。フレキシブルカニューラから吸引された子宮内容物又は子宮内膜組織は、アスピレータの外筒内に格納される。

【使用目的又は効果】
子宮内容物又は子宮内膜の組織を吸引し、除去又は採取するために使用する。

【使用方法等】

1.使用前の準備
1）本品を包装から取り出し、破損等が無いことを確認する。
2）アスピレータのバルブボタンを押す。
3）アスピレータのハンドルを握り、プランジャーを引く。
4）そのまま 2～3 分置いた後バルブボタンを離す。バルブボタンを離した時に、アスピレータに空気が流れ込む音がした場合、空気漏れ等がなく陰圧状態が維持されていると確認できる。空気漏れ等がなく陰圧状態が維持されていると確認できたらプランジャーを初期位置に戻す。

2.使用中の操作
1）子宮の大きさを確認し、適切なサイズのフレキシブルカニューラを選択する。
2）子宮頸部の消毒を行う。
3）子宮鏡で観察しながら、フレキシブルカニューラを子宮頸部から挿入する。
4）アスピレータのバルブボタンを押した状態でプランジャーを引き、アスピレータ内を陰圧にする。
5）フレキシブルカニューラにアスピレータを接続する。
6）アスピレータのバルブボタンを離し、フレキシブルカニューラをゆっくり回転させながら吸引を開始する。
7）吸引が終了したら、再度アスピレータのバルブボタンを押し、フレキシブルカニューラを子宮頸部から抜去する。

3.使用後の処置
本品は再使用できないので使用後は廃棄する。

＜使用方法に関する使用上の注意＞
○ アスピレータを陰圧にしてバルブボタンを離した後も、アスピレータ内に組織等の吸引が確認できない場合、フレキシブルカニューラのサイズを大きくして再吸引すること。それでも吸引が困難な場合、子宮内が何らかの理由で吸引ができない状態となっている可能性がある。吸引を中止し状態を確認する等の措置をとること。
○ アスピレータ内が吸引物で 3／4 程度になった場合、一旦バルブボタンを押して吸引を中断し、アスピレータを交換等すること。
○ 妊婦に使用する場合、子宮の大きさにより推奨されるフレキシブルカニューラのサイズは下表のとおりである。

子宮の大きさ（最終月経開始日からの妊娠週数）	フレキシブルカニューラの推奨サイズ
4～6 週	直径 3.9～4.8mm
7～10 週	直径 4.8～6.0mm

【使用上の注意】
＜重要な基本的注意＞

取扱説明書を必ずご参照下さい

○ 使用前にアスピレータを陰圧にしてバルブボタンを離した後も、空気がアスピレータに吸い込まれていることが確認できない場合、プランジャーを取り外し、ガスケット周辺に異物や亀裂がないか確認すること。アスピレータの陰圧の維持が確認できない場合は、廃棄すること。
○ フレキシブルカニューラを開封後は無菌的に操作して子宮頸管に挿入すること。 フレキシブルカニューラを子宮頸管に挿入する前に、腟壁など無菌状態でない表面に触れないように扱うこと。
○ フレキシブルカニューラを無理に子宮頸管に挿入しないこと。

【保管方法及び有効期間等】

1.保管方法
○ 相対湿度 80%以下の場所で保管すること。
○ 水濡れ、高温多湿及び直射日光を避けて保管すること。
○ 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所を避けて保管すること。

2.有効期間：包装に記載（製造後 3 年）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社Ｓ．Ｏ．ＭＥＤＩＣＡＬ

製造業者:
Jiangsu Kangjin Medical Instrument Co.,Ltd
チャンスー カンジン メディカル インスツルメント
（中国）

取扱説明書を必ずご参照下さい